



本宮市長定例記者会見

令和7年度予算編成スローガン

魅力発信 オンリーワン もとみや

■日 時：令和7年2月27日（木）午前10時00分～

■場 所：本宮市役所3階大会議室





次 第

1. 開 会

2. 発 表

- (1) プリンズ・ウィリアムズ・パーク開園10周年記念 フラワーフェスティバルの開催について **資料1**【建設部・教育部】
- (2) 幼稚園配食弁当及び保育所給食の支援について **資料2**【教育部】
- (3) 本宮市しらさわ夢図書館電子図書館サービスの導入について **資料3**【生涯学習部】
- (4) 本宮市ふれあい美術館企画展及びモニュメントの設置について **資料4**【生涯学習部】
- (5) まゆみ防災リーダーズについて **資料5**【市民部】
- (6) オンラインによる医療・子育て相談事業について **資料6**【保健福祉部】
- (7) 物価高騰対策支援について **資料7**【保健福祉部・産業部】
- (8) 令和7年度当初予算、予算編成スローガン及び重点事業の概要について **資料8-1**、**資料8-2** 【財務部・総務政策部】
- (9) 令和7年第2回本宮市議会定例会提出議案について 【総務政策部・財務部】

3. 質疑応答

4. 閉 会



プリンス・ウィリアムズ・パーク 開園10周年記念フラワーフェスティバル開催について

令和7年度は、皇太子であるウィリアム王子が来市したことを契機に、プリンス・ウィリアムズ・パークとして開園10周年となる記念の年であることから、バラの花がもっとも綺麗に咲く時節の5月31日土曜日に、もとみや国際交流親善大使等を招へいし、プリンス・ウィリアムズ・パーク開園10周年記念フラワーフェスティバルを開催します。

各種イベント（予定）

- ・英国交流パネル展
- ・寄せ植え体験会
- ・ワークショップ
- ・プリンス・ウィリアムズ
パーク開園10周年記念
クイズラリー
- ・大道芸



各種イベント会場

観覧・飲食
スペース

特設ステージ



ステージイベント（予定）

- ・10周年記念式典
- ・英国関連クイズ大会
- ・白沢中学校吹奏楽演奏
- ・英国ネオロカビリーライブ



幼稚園配食弁当及び保育所給食について

1 幼稚園配食弁当について

- (1) 内 容 保護者のお弁当作りの負担軽減を図ることを目的に、令和7年4月より配食弁当サービスを実施します。
- (2) 対 象 者 市内公立幼稚園児（①五百川幼保総合施設 幼稚園部 ②岩根幼稚園 ③糠沢幼稚園 ④和田幼稚園 ⑤白岩幼稚園）
- (3) 実 施 日 週5日（月～金） ※長期休業日を除く
- (4) 事 業 者 市内事業者
- (5) 価 格 1食あたり330円（税込み） ※保護者負担額は下記を参照



2 保育所給食費(副食費)・幼稚園配食弁当代にかかる経済的負担軽減について

- (1) 目 的 子育て世帯の支援の一環として、保育所給食費及び幼稚園配食弁当代の保護者の負担軽減を図ります。
- (2) 支援内容
- 【保育所給食費】 ➔ 月額4,500円の半額を支援し、保護者負担を 月額2,250円（年額27,000円）とする。
- 【幼稚園配食弁当】 ➔ 保護者負担額を、保育所給食費と同等とする。



本宮市しらすわ夢図書館 電子図書館サービスの導入について

1 事業概要

『だれもが、いつでも、どこでも読書にふれることのできる街 もとみや』を目指し、読書機会の増加・多様化を図るため、図書館サービス向上DX化を行います。

2 事業目的

- ・市民を対象に電子図書館システムを導入し、図書館へ来館できない市民への電子図書館を提供することで、読書機会の増加・多様化を図る。
- ・同時に図書館ホームページからの蔵書への予約を可能とし、図書館利用者の利便性を向上させる。
- ・双方のサービスの導入により、デジタル図書と従来の図書のハイブリット利用を促進し、市民の読書環境の向上と読書機会の充実を図る。

3 図書館サービス向上DX化事業の三大柱

① 電子図書館システムの導入

家庭や学校でスマートフォン、タブレット、PCなどを利用して、電子図書の閲覧・読書が可能な電子図書館サービスを導入する。

② 図書予約システムサービスの導入

スマートフォン等で図書館ホームページにアクセスし、来館せずに借りたい図書に予約をかけるサービスを導入する。

③ 電子図書普及・活用講座の開催

電子図書の利用方法や電子図書そのものを活用した講座（読書会等）等、市民への普及・活用を図る講座の企画・開催する。





本宮市ふれあい美術館 企画展及びモニュメントの設置について

企画展

ウィリアム皇太子来市10周年記念

ウィリアム・モリス～英国の風景とともにめぐるデザインの軌跡～（仮）

本宮市と英国の交流をPRし、展示を通して、英国文化の振興や教養の向上を図るために、英国関連事業として開催する。

1. 会期

令和7年9月6日（土）～10月26日（日）

※日程調整中

2. 展示作品

(1)ウィリアム・モリス作品 約60点
壁紙、ファブリック、家具など

(2)ウィリアム・モリス関連の英国風景写真 約18点
織作峰子氏(大阪芸術大学写真学科教授)による写真

(3)英国風景の映像投影
大画面でのプロジェクタ投影による没入型展示



1886年頃、52歳のモリス
Photo ©Brain Trust Inc.

ウィリアム・モリス (1834－1896)

19世紀の産業革命期の英国で活躍したデザイナー。「モダンデザインの父」と称される。美しいデザインを追求し、芸術と日常生活の統合を目指し「アーツ・アンドクラフト運動」を主導した。自然をモチーフとしたテキスタイルデザインが有名。



いちご泥棒

内装用ファブリック

デザイン：ウィリアム・モリス

1883年、木版、色刷り、インディゴ
抜染、木綿

92.5×98cm

モリス商会

Photo ©Brain Trust Inc.



本宮市ふれあい美術館 企画展及びモニュメントの設置について

資料4

生涯学習部

モニュメントの設置について

本宮市ふれあい美術館展示施設化の最後の事業として、庭園部にモニュメントを設置する。また設置に併せ、遠藤徳作品展を実施する。

1. モニュメント

(1)制作者：遠藤 徳氏(本宮市在住、彫刻家)

(2)作品概要

タイトル：「み ~~~ んな なかよし」

作品題材：少年少女等の彫刻作品 4点

(3)設置場所：ふれあい美術館前 庭園部

2. 除幕式

(1)日程：令和7年5月中旬

3. 遠藤徳作品展の開催について

(1)会期：令和7年5月10日(土)～5月25日(日)

(2)展示作品：「悠久の日々」(H15)等の彫刻作品や絵画作品



※写真はエスキースのため、実際に設置する作品とはサイズが異なります。

まゆみ防災リーダーズについて

1 まゆみ防災リーダーズとは

これまで活動してきた「本宮市女性消防協力隊」の組織体制や活動内容を見直し、令和7年度から『まゆみ防災リーダーズ』が新たにスタートします。会員の防火防災に関する知識の向上を図り、地域で活躍する防災リーダーの育成を目指していきます。

2 組織目標

防火防災思想の普及活動や、研修等で会員個人の防火防災に関する知識の向上を図り、地域で活躍する防災リーダーの育成を目指します

3 組織体制

総会員数：約120名（本部員含む）※各行政区から1名ずつ選出
会長(1名)：会員の中から総会において選出

4 主な活動内容

① 火災予防街頭キャンペーンの実施

…春季・秋季全国火災予防運動に合わせ、市内商業施設での火災予防の呼びかけ

② 一人暮らし高齢者防火診断の実施

…南消防署の署員とともに一人暮らし高齢者宅を訪問し、火災予防の呼びかけと防災グッズの配布

③ 防災研修の実施

…防災に関する知識向上のための研修
(避難所設営訓練、マイ避難作成、応急処置の方法など)

④ 救急救命講習受講

…消防署で実施される普通救命講習を受講

⑤ 市や地域が実施する防災訓練・避難訓練への参加

⑥ 災害時の被災者等に対する支援

…大規模災害発生時において避難所運営等をサポート



オンラインによる医療・子育て相談事業について

1 目的

妊娠期から出産・子育て期までの一貫した伴走型相談支援として、オンラインサービス（Web、LINE）による産婦人科医や小児科医、助産師の専門スタッフにいつでも相談できる体制を整備し、安心した子育て環境の一助と保護者の負担軽減、産後うつの対応も含めた虐待予防、限られた産科・小児科の適正受診を図ります。

2 対象

妊娠前、妊娠中、出産後の女性と0～15歳の子どもの保護者

3 内容

① いつでも相談

24時間365日、相談受付
産婦人科医、小児科医、助産師が回答

② 夜間のチャットや動画通話相談

平日18時～22時（1枠10分）
※予約制 最短15分後から相談可能

③ 助産師日中チャット相談

月・水・金13時～17時
※予約不要

④ 産後うつスクリーニング 市へハイリスク者の情報提供

⑤ 医療記事、動画の配信

4 特徴

- ・相談には必ず、3年以上の臨床経験を有する専門スタッフが対応
- ・相談への回答は、原則24時間以内(平均7～8時間以内)に丁寧な回答【上記①】
- ・チャットや動画によるリアルタイムでの相談が可能【上記②③】
- ・英語対応可能
- ・妊娠前からプレコンセプションケアとしての活用が可能





物価高騰対策について（1月臨時議会）

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高・原油高の経済的影響を受けている方々へ支援を行います。

1 エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金事業

- (1) 事業費 121,284千円（国交付金114,384千円 県補助金6,900千円）
- (2) 事業期間 令和7年5月まで
- (3) 支援内容 令和6年度住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯へ給付金を支給します。
 - ① 住民税非課税世帯給付金【国低所得世帯支援枠】（想定数：2,300世帯 子ども320人）
1世帯あたり30,000円 子ども1人あたり20,000円
 - ② 住民税非課税世帯給付金【市上乘せ分】（想定数：2,300世帯）
1世帯あたり10,000円（県補助3,000円、市独自7,000円）
 - ③ 住民税均等割のみ課税世帯給付金【市独自支援】（想定数：520世帯 子ども80人）
1世帯あたり30,000円 子ども1人あたり20,000円



2 農業生産資材等高騰対策支援事業（畜産飼料支援）

- (1) 事業費 9,120千円（国交付金9,120千円）
- (2) 事業期間 令和7年3月まで
- (3) 支援内容

肉用牛	1頭あたり	6,000円	（想定数：620頭）
乳用牛	1頭あたり	9,000円	（想定数：320頭）
豚	1頭あたり	900円	（想定数：1,600頭）

3 物価高騰対策支援事業（燃料高騰対策運送事業者応援金）

- (1) 事業費 38,264千円（国交付金35,866千円 一般財源2,398千円）
- (2) 事業期間 令和7年4月まで
- (3) 支援内容

貨物自動車	1台あたり	25,000円	（想定数：1,450台）
軽貨物自動車	1台あたり	12,000円	（想定数：114台）
タクシー等	1台あたり	12,000円	（想定数：32台）
バス	1台あたり	12,000円	（想定数：21台）